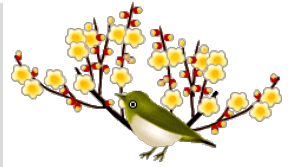


安心・安全に
住み続けられる
コミュニティ形成
の
ための
広報紙

知ら咲か



2015 JANUARY No.20

(編集発行)「知らせましょ・咲かせましょ」事務局・広報(住所)宝塚市逆瀬台1丁目3(TEL)070-5041-4405 URL <http://www.shirasaka8.net/>

白瀬川沿いの8つのマンション住民有志が、全住民の安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成を目標にして「知らせましょ・咲かせましょ(通称“知ら咲か”）」という団体をつくりました。「知ら咲か」は「知らせましょ・咲かせましょ」の広報紙です。(事務局へはTEL070-5041-4405 石田まで)



ゆずり葉公園モニュメントからの日の出

新年のご挨拶 知らせましょ・咲かせましょ(知ら咲か)

会長 石田 隆章

明けましておめでとうござい
ます。

皆様にとって幸多き一年でありま
すよう、心からお祈り申し上げます。

ご案内の通り白瀬川沿いの八つの
マンション住民の有志である私ども
は、皆様方がこの地域で安心・安全
に住み続けられるコミュニティ形成
を目指して、「知らせましょ・咲かせ
ましょ(通称「知ら咲か」)」という
団体を設立し、現在八十名の個人会

員の皆様と三団体の会員の皆様に
支えられ、また活動の原点でもあり

ます事務局には十数名の皆様のご
協力を、そして活動協力サポーター
の奮闘もいただき、お陰様でこの四
月に三年目を迎えることになりま
した。

現在は任意団体ではありますが、近
い将来「法人成り(NPO法人等)」
を目指して財政的基盤の充実、社会
貢献活動の活性化、さらには知名度
の周知等について、その活動を継
続、活性化し、「地域の皆様がいつ
までも住み慣れたところで住み続
けられるようにして行きたい」との
思いで活動を致しております。

活動の実績といたしまして、今回
で二十号を数えることとなりまし
た広報紙を毎月発行いたしており
ます。心がけている編集方針とし
て、市内でも高齢化率が高い当逆瀬
台地区においても起こりうるであ
ろう高齢者の孤立化による様々な

問題点を取り上げています。広報紙
の継続発行により住民の皆様には現
状を知っていただくと共に、この情
報の共有化を通じて、誰もが安心・安
全に住み続けられる一人一人の血が
通う「まちづくり」を目指しており
ます。

具体的活動の中でも「大型ゴミ」
の回収はこれまで二回実施を致して
おりますが、特に高齢の方々から感
謝の声をいただいております。

今後、私どもの活動は、地域で生じ
る様々な問題を解決する中で「公助」
での足りない部分を補完し、「共助」
を通じて様々な事態にも対処して行
く所存であります。

今後、防災用備品の購入、防災用
非常食の購入あつせん、非常用呼び
笛の会員への配布によるアイデア募
集、休耕用地の野菜づくり、防災マ
ニユアルの冊子化や要約版の広報、
法人成りのメリット・デメリットの
検討等、試行錯誤しながらですが活
動して行きたいと思っております。
今後ともなお一層より多くの皆様
方の暖かいご支援ご声援を賜りま
すようお願い申し上げます。



今後の「知ら咲か」活動アイデア初夢あれこれ

「知ら咲か」会員さんの「夢」も百人百様。何時までも住み続けるスタイルも又、いろいろ・・・。
そんないろいろな「知ら咲か」の活動へのアイデアや夢を何人かの方に語っていただきました。

緊急用呼子笛（事務局員からの提案）

「いざという時の合図に・・・」、まず、知ら咲か会員様に 1 個配布致します。どんなシーンに使えるか、どうすれば効果が出るかご意見をお聞きしたいと思います。



知ら咲か共同農園

近くで農園を借りて大人もお子さんもみんなが楽しめる畑。（生きがいや集いの場を持てたら・・・）



非常用備蓄品斡旋

いざという時のために常備しておきたい備蓄食料品の選定と共同購入斡旋販売はできないの？



防災用備品、備蓄品

何時起こっても不思議でない災害、年度余剰金の一部で備品を購入し蓄え、地域のみんなで使えるように・・・。



防災マニュアルの活用

昨年度の登録会員様に配布しました防災マニュアル CD 版を、使い勝手のいいような活用方法を検討しています。広報紙で連載して広めては？

防災マニュアル

粗大ゴミ処分

今年も喜んでいただける顔をたくさん見られるように・・・。



法人成り（NPO 等）の研究、検討

地域活動団体として法人化のメリット、デメリットの研究と検討を進めます。（目的や実際の活動への有用性の観点から事務局員からの提起）



地域の皆さんが主役の広報紙に

伝達、パブリシティの広報紙から地域の皆さんが主役になる「知ら咲か」へと編集体制を整えていきます。



「知ら咲か」粗大ゴミ回収 ご利用者様からのお声

「実家の片付けのきっかけと成りました」 逆瀬台住宅 前嶋いづみ様

粗大ゴミ（大型家具）の撤去作業では本当にありがとうございました。
 母親が亡くなり、実家をどうやって片付けようかと思案しておりましたところ、知ら咲かの記事を拝見し、直ぐにお願いさせていただきました。
 年寄り一人住まいとはいえ、37年間の荷物は相当なもので、ゴミ屋敷化しておりました。これを業者に依頼すれば高額だったはずですが、ほぼボランティア的な対応で本当に感謝しております。
 さらに当日は臨時アルバイトが1名欠員の中、尾川様はじめ、年配の方に運ぶのを手伝っていただき、本当にご苦労様でした。
 見積りの時の対応も非常に丁寧だったので、安心してお任せできました。
 小林様には少し怪我をしながらも頑張ってください、あっという間に大型家具等が撤去され、母の実家もすっきりし、後の片づけもスムーズに進んでおります。
 本当に有難う御座いました。
 このような活動が今後もあると、地域住民の皆さんが大変助かります。
 また機会があれば、その際はよろしく願いいたします。
 簡単では御座いますが、お礼と感想とさせていただきます。
 有難う御座いました。



「思い出を心に刻んで・・・」 西山住宅 佐々木 秀子様

この度、初めて「粗大ゴミ回収処理」を利用させて頂きまして、各関係各位の方には、大変、お世話になり有り難うございました。
 平成 25 年 1 月に、母が他界し、最近、やっと心の整理がついたので、整理しておりました折り、「知ら咲か」粗大ゴミ回収のお知らせが目にとまり、この際、思い切って処分しようと決意致しました。
 母は物の無い時代に生まれ育ち、物を大切に生きて来た人間ですので、「捨てる」行為は、我が身を切られる思いだったのか、使いもしない物を、何時までも手放せずにいました。
 今回出した中には、50年以上前の餅つき器や編み機があり、フーフー言いながら食べた美味しかったお餅や、私達に寒い思いをさせまいと、夜遅くまで、セーターを編んでいた母の姿や懐かしい編み機の音が、まるで昨日の事のように思い出され、遺品整理は、物の整理、心の整理、そして、母と私の人生の整理の様で、不要な物を捨てながら、改めて、思い出を、「拾い直す」作業なのだなあと、つくづく、感じました。
 「粗大ゴミ回収処理」の言葉の響きは、用無しの代表選手のように、いつも、感じていましたが、今回、母の遺品整理を通して、大役を果たした偉大なるゴミであるとの認識に変わり、改めて、故人の人柄に触れる場なのだなあと感じました。
 ボランティアの方々の御苦労に感謝致しますと共に、今年、一番の良き思い出が出来ました事に、改めて、お礼申し上げます。
 本当に、ありがとうございました。



「困っていた粗大ゴミ処分」 パークマンション 野田様

ゴミ回収本当にたすかりました。
 後期高齢者夫婦、夫は身障者ですので粗大ゴミには困っておりましたが「知ら咲か」の大型ゴミ処分につきまして下見から回収まで細々の御連絡を頂いたことや当日部屋から運び出して頂いたこと本当に助かりました。
 厚く御礼申し上げます。
 今後も年に一回くらい回収をお願いできたらありがたいと思っております。



すてきな ご近所さん

早朝まだ暗く人の顔もわからない。
 いつもの行動の中、歩く姿で“ああ、
 あの人だ！”とわかりホッとします。
 持続は力というか、又、自分の中で何
 かを感じる事が沢山あります。
 早朝の木々の色の美しさに感動しま
 す。
 又、その中に咲く寒椿、これが又美し
 い。
 自然のやさしさに嬉しさをおぼえる今
 日この頃です。
 “寒い”こともいいものです。



いつもワン
 ちゃんがみ
 んな輪の中
 心に！



素敵なお近所さ
 んとのご一緒
 する旅は楽しい時
 間です。



議事堂でも
 ご近所さん
 と並んで..



親子で微笑
 ましく楽し
 い旅に...



素敵なお近所さん、写真投稿歓迎しています。

ご近所のオーナーシェフ・植松 寛さん（ロッソネロ）



皆様、こんにちは。

アヴェルデ 4 番館でイタリア料理の店 **cucina italiana rosso nero**（ロッソ ネロ）を経営している 植松 寛です。

皆様のおかげをもちまして、12 月 21 日で 3 年目を迎えることになりました。

今回、「知ら咲か広報紙」に記事掲載していただけたということで、まだ当店をご存知でない方もいらっしゃると思いますので、改めて紹介させていただきます。

まず、店の名前の由来についてですが、**rosso nero**（ロッソ ネロ）とは、イタリア語でロッソは赤、ネロは黒を意味します。単に自分の好きな色でもあります。自分の好きなイタリアのサッカーチーム [ACミラン 現在、サッカー日本代表の本田圭佑選手が在籍しているチームです。] のチームカラーであり、愛称でもあります。

私自身、小、中、高校時代を通してずっとサッカー少年でした。今も店での仕事着は、ACミランチームの赤黒を基調としたユニフォームを着て試合さながらに仕事してますっ！

店内にも赤や黒の置物や器など飾って雰囲気作りをしております。

次は、この逆瀬台の地で開店しようとした経緯をお話ししたいと思います。

すぐ北側にある宝塚西高等学校が私の母校であり、知りつくした土地柄という事もあり、以前、長野県のホテルで勤めた事がありまして、そこで自然環境の素晴らしさや四季の移り変わりを感じる雄大さに魅せられ、自分で店を持つ時は、自然に近い環境のもとでやりたいと思っていたこともあり、ちょうどタイミング良く、この場所に出会うことができました。

他方面からいらっしゃる方には、少しわかりにくい場所ではありますが・・・

まだまだたくさんの方々を知って頂くには、時間がかかると思いますが、まずはこの地域の皆様に、気軽にご利用いただけ、愛される店作りを目指して頑張っていきたいと思っています。どうぞ、これからもよろしく願いいたします。

【管理人徒然草】ビニール傘の涙

長く執筆頂きました“水兵子”さんが管理人さんを卒業されます。なお、今後も時々掲載する予定です。

JR 西日本によると、近年はカード類に追い越されたとは言え、やはり「傘」は「忘れ物の王様」で年 50 万本を超える程有るそうです。探しに来られる方はほとんど無いとの事。

傘売り場で「内の子は忘れてばかりで、何本買っても直ぐなくなる！易いのでええねん！・・・」とお母さん。また別の主婦「内の旦那は直ぐ忘れて来るから・・・安いの有りませんか・・・？」傘やさんが悪いのではありませんよ！躰の問題でしょう・・・といたいですね。子供が忘れたら探しに行かせる・・・お母さんが一緒に行く・・・。ご主人が忘れたら・・・忘れ物預かり所に行ってもらおう・・・等繰り返すことによって、忘れ物をしなくなるようになってもらって欲しいのです。安いものだからまあいいや・・・で済ましてしまっていないですか・・・？「安物買いの銭失い」の言葉も有りますが、それよりも「物を大切に作る心」を失ってしまう事に気がついて頂きたいのです。

雨の日 新大阪駅構内のゴミ箱に、真新しい濡れたビニール傘が沢山捨てられています。つい先程買って頂いたばかり・・・僅か 5 分ほど使ってもらっただけなのに・・・もう捨てられるのですか！まだまだお役に立てますのに・・・。流れ落ちる白い水滴がビニール傘の涙に見えるのは、一人私の感傷にすぎないのでしょうか？

水兵子（傘屋さんの頃）

知ら咲か事務局員の紹介

知ら咲か事務局員は目的に賛同した有志の方々と構成しています。経歴も思いも様々です。ご紹介します。

田村美喜男さん

タイトル「田村美喜男という男」

1 出合い

戦後っ子の一番手で所謂、団塊の世代であると誇らしく思っていた紅顔の美少年？も馬齢を重ねて今や68歳！どこから見ても爺様と呼ばれる年齢になっちまった！

このまま暇を持って余してボケて行くなんて嫌だイヤダ！情けねーな！「そーだ死ぬのは七十五歳にしよう：それ以上生きていても仕方がないし：」なんて話を毎週出かけている「カラオケサロン」でボヤいていたのを小耳にはさんだ世話役さんが「その年齢で暇を持って余しているなんてもったいない！「知ら咲か」の仕事を手伝ってくれない？いいよね！突然の話だけど渡りに船とばかりに乗っかるか：でもどんな団体なのかよくわかんないしな、勝手に決めつけられてもな、マークよくよ考えてもしよーがねーからとにかく会合こ出てみるか！とばかりに氣

軽に会合に参加している：面白いかな？面白いかな？と言われても困るけど、やってる内容は良いと思うよ！

2 自慢話でごめんなさい

一級建築士免許保持者（正式な名称だそうです）昭和五十五年三月建設大臣登録（三十四歳）

登録番号十四万台、余談ながら当時の日本人口は約一億一千万人、一級建築士の充足度は七百八十六分の一。司法試験と並び称される難関の要です。ちなみに受験資格は建築系大学学科卒業、実務経二年以上で有受験資格者：と建築基準法に記載されています。私自身三度目の正直で（九年）努力がやっと実りました。

3 人生で一番うれしかったこと

* 今のカミさんと一緒になれたこと！

* 二番目は小生、旭硝子（株）の社員でした、担当として実験・用途開発・特許取得をした「ガラススクリーン・観覧タイプ」を採用していただいた、「仁川競馬場」「甲子園競輪場」「さくら銀行本店」の巨大スクリーンが二十年前の阪神・淡路大震災時にも、あの揺れに耐え、ヒビさえ入らなかつたこと。

* 三番目は・・・そこまで言わせんのかい？

もちろん！「知ら咲か」の事務局メンバーになれたこととさ……！

【活動サポーター募集】 ニーズに応じて活動していただきます

あなたのできることを何でも登録して下さい

地域を楽しくご近所さんとのお互い様の日常生活を！

挨拶の飛び交うマンションには泥棒さんも入りにくいそうです。

助け合い支え合うお互い様の関係で安全な街づくり。

まずは“できること”何でも登録下さい。



【登録内容想定例（ほんの一例です、お子さまにも出来ることも想定しています。）】

日常の見守り、電球取り替えやゴミ出しなど生活雑事お手伝い、紙芝居・本の読み聞かせ、漫才、落語、歌、一人芸などで人を楽しませる、法律相談、地域情報取材や新聞・情報誌編集、写真撮影、自然観察、ネイチャーゲーム指導、補助、ゴミ拾いなど地域環境活動……何でも得意技やちょっとした出来ること。

「何でもやります」「お手伝いできます」でも OK です。登録は事務局 Tel070-5041-4405 へ

*登録内容は他への使用は致しません。又、登録者に活動義務を課するものでもありません。


できるの？安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成

この「知ら咲か」の表紙で標題の「安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成」と謳っています。「安心で安全なコミュニティ」は誰もが「そうあればいいなあ」と思っているでしょう。


「安全」
安らかで危険がないこと。物事が損傷したり、危害を受けたりするおそれがないこと

辞書

「安心」
心配・不安がなくて、心が安らぐこと。また、安らかなこと



安全になれば安心できるって？でも誰がどこで**安全と思える状態**を作っているんだろう？



「判らない」が答えでしょう。知らないですよ。言い換えれば「どこかで誰かがやってくれている」と人任せになっているのが実状でしょう。根拠のない他者任せの神話を自分自身で創り上げていませんか？




でもひとたび何かが起こった時、この神話は簡単に崩れます。自分が何もやっていないことに気付くはず。どこの誰か知らない人に命をまるごと預けていたことの「ツケ」が帰ってくるはず。



自分や自分の大切な人（家族など）の命を他人任せにしているのです。自分や大切な人の身を削ぐ事になっていませんか？



でもあなた自身は知っているはず。安全でもなく・安心もできないことは元々から判っていたことなのに「私だけは大丈夫」という根拠のない想定を創り上げることで、あなたは事実から顔を背け、見て見ぬふりや知らないふりをしていたのです。



では、どうすれば？少し書き換えてみましょう！

安心・安全なコミュニティ形成



「信頼のコミュニティ形成」

「信頼のコミュニティ形成」では、組織は外部に向けて情報を発信しながら繋がりを作り、内部では弱い結びつきから対話を通して信頼関係を深める。組織の中では裏切られる等の多少のリスクを覚悟の上でやっていく。これが新しい「信頼のまちづくり」であり、「信頼できる安全安心のまち」となっていくと思いませんか。



お互いに信頼しあえるコミュニティ形成には「他人任せ」ではなく「自分がやる」という意識を持ち「自分は大丈夫」と言い合える活動をしていくことでないでしょうか？災害時「避難準備・避難勧告・避難指示」を聞くまでに、「自分から避難する、または避難することと同様の行動をとる」、そのために自分で情報も仕入れましょう。

【結論】「他人任せではなく自分自身から仕掛けていく、関係を作っていく」、そんなコミュニティ形成は不可能ではないでしょう。人に「ヘルプコール」を常にできるようにすることも一つです。「誰かのために何かをする」ことも自分に帰ってくる「信頼の形成」になるでしょう。信頼できる人たちの関係ができれば真の「安心・安全に住み続けられるコミュニティ形成」は不可能ではないでしょう。

今月の自然

「メジロ」

メジロは比較的警戒心が緩いのでコンパクトカメラでも撮影のしやすい鳥です。

白瀬川沿いの木々にも二羽が対になって枝から枝に移っている姿を見ることが出来ます。体長が 12cm ほどで鮮やかな緑色、目の周りが白いのでその姿を可愛らしく感じる方が多いのではないのでしょうか？メジロ科に属する鳥は英名でも “white-eye” と呼ばれています。

雑食ですが花の蜜や果汁を好み、育雛期には虫なども捕食します。

花の蜜を好み早春には梅の花に群がっているのをよく見かけます。「チーチー」という鳴き声でとまっている場所がわかります。

梅の花の頃によく通る声でさえざるウグイスはとても警戒心が強く、「声はすれども姿は見えず」というくらいですのでコンパクトカメラでの撮影は難しいようです。



【編集後記】

「知ら咲か」で目指すところは「安全で安心・楽しいまちづくり」を合言葉としています。「事務局の私達に出来ることは何か？」について初心に帰り最終四半期の検討課題で取組みます。

皆様の「お役にたてることとは・・・」、ご希望ご意見をお寄せいただければ幸いです。

非常用呼子笛を事務局で試験的に三個購入し（一個三百円）テストしました。好評でしたので纏めて購入し、今年度会員の皆様に配布させていただきますことになりました。追加・新規のご希望も承ります（纏めて購入しましたので一個あたり二百円でお分けできます）。

数年前に逆瀬川マンションにお住いの方が急病で動けなくなり助けてと叫び続けましたが、三日目にやっと管理員さんに気づいていただき事なきをえた事例があります。こんな時に呼子笛が身近にあれば（首にかける・携帯一緒に・鍵束と一緒に、或はもっと早く救出できたのではないのでしょうか？我が家のことで恐縮ですが今春に妻が食中りで深夜に「助けて〜」と何度も叫び二階で熟睡していた私の気づきが遅く・・・こんな時にも必要なと・・・。

今年の冬は例年以上に寒さが厳しいように思われます。大雨による災害も予測されますが、その際は従来の逆瀬台小学校への避難ではなく、外出しない！低層階の方はマンション三階以上に避難するなどイザという時の行動の見直しもお願いいたします。（事務局石田）

本年も「知ら咲か」の活動を応援し、ともに歩んでいきます。

売却物件募集中

不動産活用の事ならお任せください
せつかくの土地・建物
生かさなくちゃ！

株式会社 兵庫県知事(2)第300298号
キューコーポレーション
宝塚市高司 1-1-16(A-プライス 2F)
0797-73-0041
www.cue41.com



「知ら咲か」広告登録会社

イタリアンレストラン
ロッソネロ



ご家族でのご会食パーティ・
新年会などご予約を承ります。

営業時間：ランチ 11:30 ~ 15:00 (L.O. 14:00)
ディナー 18:00 ~ 21:00 (L.O. 20:30)

定休日：水曜日

TEL&FAX : 0797-72-9696 www.rossonero.be5.net
宝塚市逆瀬台 1 丁目 11-4-202 アヴェルデ 4 番館 2F

「知ら咲か」広告登録会社